



AIを実践で身につける！

SAPPORO AI DOJO

be ambitious!

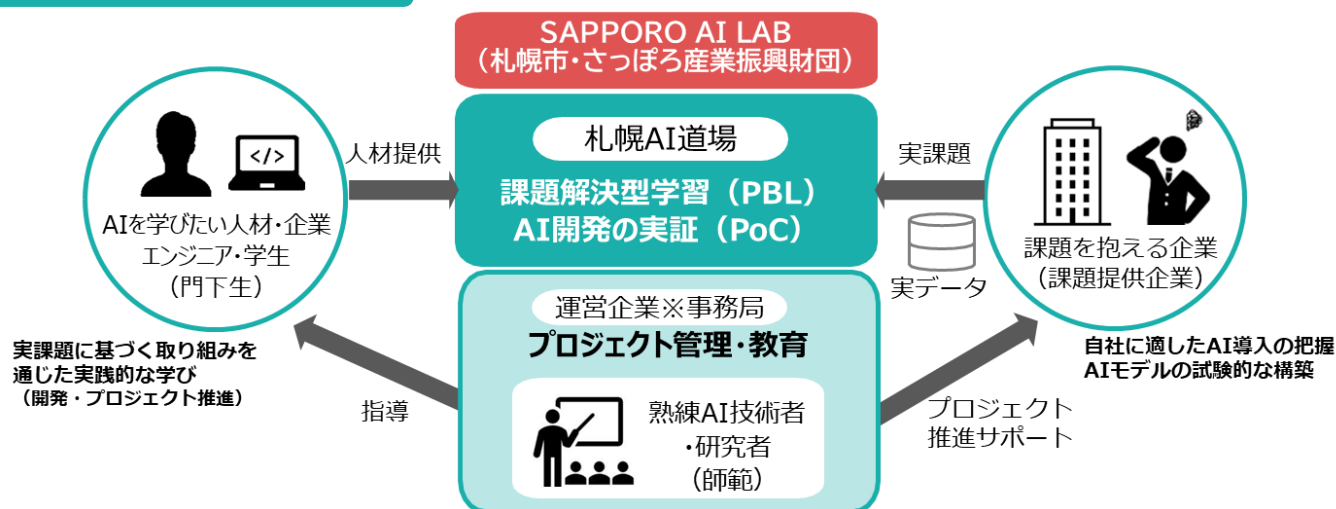
参加
無料

札幌AI道場 2025(第4期)

「札幌AI道場」は、企業の実課題に基づく、課題解決型AI人材育成（PBL）とAI開発の実証（PoC）を同時に行うプログラムです。第4期の実施にあたり、AIを学びたい参加者とAIの活用により解決したいビジネス課題を公募します。

- Point01 AI習得を目指す参加者と課題を抱える企業が協働し、課題解決に挑みます！
- Point02 参加者は実データを活用したPBLを通じ、実践的なAI開発やプロジェクト推進を習得！
- Point03 企業は参加者との協業により、自社に適したAI活用の可能性を具体的に検討出来ます！

全体イメージ



エントリーから参加までの流れ



プログラムの詳細・最新情報は、札幌AIラボウェブサイトで公開します。

▶エントリーはこちらから→ <http://www.s-ail.org/ai-dojo/dojo2025>

*エントリー期限：2025年7月10日（木）※プログラムの内容等は、予告なく変更する場合があります。最新情報はウェブサイトにてご確認ください。



主催 **SAPPORO AI LAB** （事務局：札幌市/一般財団法人さっぽろ産業振興財団）

問合せ先 運営事務局（株式会社調和技研） TEL 011-717-7017 E-mail: ai_dojo@chowagiken.co.jp

AIを学びたい参加者（エンジニアコース門下生）募集！

こんな方にオススメ



AI事業部を作ったが開発実績が少ない

座学ではAIを学んだことはあるが、
実際の開発経験がない

AI道場に参加いただくと

志を同じくする仲間との繋がりができます

実務に必要な実践的スキルを学べます

対象

AI人材育成を行いたいIT企業の社員、IT企業に従事する現役システムエンジニア・プログラマー等、AIを実践的に学びたい方

※札幌市外の方、フリーランスの方も参加可能です。ただし、選考により決定します。

参加定員

30名程度

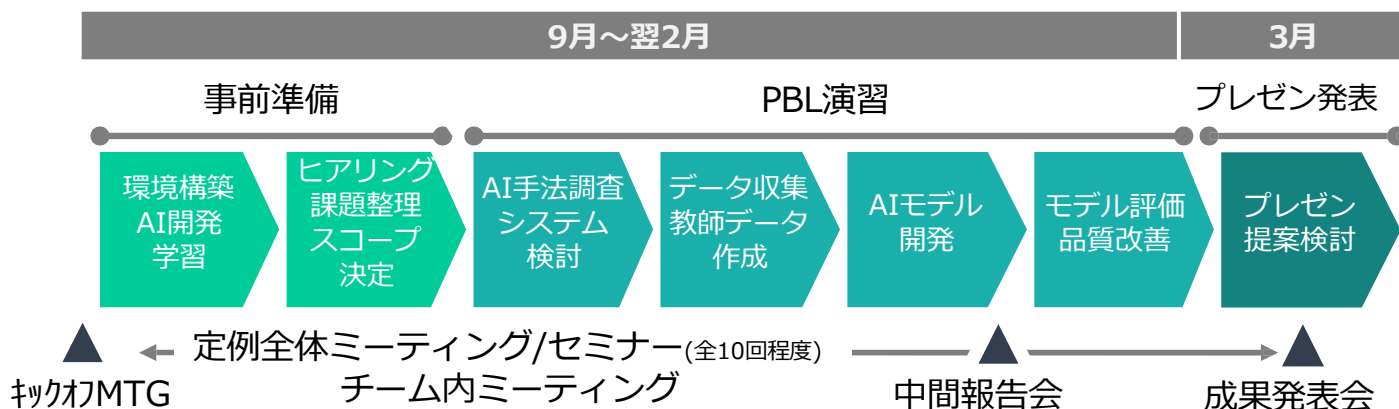
選考基準

- 一定水準のプログラミング能力を有すること
 - 一定水準のAIに関する知識を有すること
 - 誠意をもってプロジェクト遂行に貢献できること
- ※上記に加え、チーム内の役割分担を考慮し選考を行います。

演習方法

対面+オンラインのハイブリッド形式・週4時間程度の演習

※上記に加え、初学者向けのワークショップも実施予定。



AIの活用でビジネス課題を解決したい企業を募集！

こんな方にオススメ



AIについて相談したいが相手がいない

AIを自社の業務に活用できるのか
分からない、コストも不安だ

導入を検討したいが、
自社のAIに対する知識や経験が足りない

AI道場に参加いただくと

無償でAI導入の実証ができます

自社に適したAI導入が分かります

AI技術の動向に関して情報収集できます

対象

AIの活用によりビジネス課題を解決したい企業

※札幌市外の企業も可能です。ただし、選考により決定します。

選考数

5社 程度

選考基準

- AI導入により真に企業の成長が期待できること
 - 円滑な演習実施のため、ヒアリングに協力できること
 - 一連の活動についての公表を了承いただけること
 - 本事業内で活用するデータを提供いただけること
- ※上記に加え、課題の難易度・実現性を考慮し、選考を行います。